

## 【大会会場図】



## 【大会会場の駐車場】

隣接するキャンセル駐車場が利用できますが有料です。できるだけ公共の交通機関でお越し下さい。キャンセル駐車場を利用される場合、駐車場ビルの4階がイオンの3階とつながっています。イオンの3階エレベーターから直接8階の会場に行けます。

## <夜の忘年会・祝賀会はありません>

その代わりに、ご自宅でお祝いしていただくように、寄付に応じて記念ラベル焼酎を返礼いたします。詳しくは別紙チラシをご参照ください（二町）。

## <新型コロナ対策 ～今年も三密を避け万全の体制で臨みましょう～>

- 1) 当日、発熱等の症状がある場合、参加を自粛していただきますようお願いいたします。
- 2) 会場に入る際の検温にご協力下さい。37℃以上の発熱がある場合は参加をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。
- 3) 受付では間隔をとって並び、分散受付にご協力ください。
- 4) 入退室時の手指のアルコール消毒、定期的な換気にご協力ください。
- 5) 座席は係の指示に従い、一定の間隔をとって座ってください。
- 6) 会場では講演者も含めて常時マスクを着用してください。
- 7) 間接的な接触を避けるためお茶等は準備しません。水分は各自でご準備ください。水分補給のためマスクを外した場合、対面での会話は避けてください。

※上記の方針に従っていただけない方の参加はお断りします。

# 鹿児島昆虫同好会

2022年大会

(創立70周年記念大会)



(鹿児島昆虫同好会 新ロゴ)

期日：2022年11月19日(土) 10時00分～15時40分

会場：鹿児島市勤労者交流センター（愛称：よかセンター）

鹿児島中央駅前 キャンセビル(イオンが入っているビル)

8F 多目的ホール

# 2022年 鹿昆大会 プログラム

9:30～ 会場設営（お手伝いいただける方はお願いします）

10:00～10:20 受付 会費納入や記帳をお願いします。※会費納入は昼食時間にもできます。

## 【午前の部】

10:15～10:20 開会の挨拶 会長：二町一成

10:20～10:40 「出水市のリュウキュウアブラゼミの現状」 小溝 克己（錦江湾高校）

出水市に定着したと考えられるリュウキュウアブラゼミ。高密度で生息していたヤマモモ林が昨夏潰されて畑地になった。その際に行った幼虫調査の様子や今年の発生状況を報告する。

10:40～11:00 「我家の庭の虫たち」 芝 敏晃（鹿児島市）

鹿児島市唐湊4丁目の自宅の狭い庭で発生した様々な昆虫を紹介する。カンノンチクに発生するクロボシセセリ、クマゼミの羽化と産卵、鹿児島県初記録のトウキョウヒメハンミョウ…。

11:00～11:20 「ハラビロハンミョウの配偶者防衛の観察から」 榎戸 良裕（神奈川県横浜市）

配偶者防衛とは何か。その行動の一部始終を野外で観察できたので紹介する。

11:20～11:30 休憩・換気

11:30～12:15 特別講演「SATSUMA 70周年を振り返って」 福田 晴夫（鹿児島市）

高校3年の時“サツマ！”と叫んで駆けだしたあの頃の話から始めよう。それから、順風満帆とは行かず、波乱万丈でもなく、しかし、SATSUMA はしっかりと歩いてきた。だが、ここに蓄積された虫の記録とは何か。近年、地球上の昆虫が激減しているという。これを証明できるか。

12:15～13:40 記念写真撮影・昼食・休憩・展示見学・頒布会

## 【午後の部】

13:40～13:55 鹿児島昆虫同好会創立70周年記念特別表彰

アサギマダラマーキングにおける全国的貢献

福島 誠 氏（喜界島）・久保田 義則 氏（屋久島）

鹿昆創立からの本会活動への多大な貢献

福田 晴夫 氏（鹿児島市）・田中 洋 氏（鹿児島市）

13:55～14:05 かごしまフォト昆虫テスト表彰式

14:05～14:25 「トンボの産卵方式について」 江平 憲治（鹿児島市）

トンボの産卵の仕方は種類によって様々。撮影した写真画像を見ながら紹介する。

14:25～14:55 「南西諸島のムカシゴキブリ科とホラアナゴキブリ科」

坂巻 祥孝・岩田 基晃（鹿児島大学農学部）

2021年に新たに記載された3種のルリゴキブリ類(ムカシゴキブリ科)の記載までの顛末を報告する。さらに南西諸島のホラアナゴキブリ科については従来1種3亜種に分類されていたが、再検討の結果から2～3種に分けられることが分かった。

14:55～15:15 「鹿児島昆虫相調査会の発足 ～目録の編纂に向けて～」

幾留 秀一（鹿児島市）・山根 正気（鹿児島市）

世界自然遺産を擁する自然豊かな鹿児島県。では県内に何種類の昆虫がいるか、未だ明らかではない。そこで、県内に生息するすべての昆虫の種名とともに産地、分布、生態などの情報を収集・整理し、以て本県における昆虫のインベントリーに資する。

15:15～15:25 鹿昆10大ニュース 2022

15:25～15:35 事務連絡

15:35～15:40 閉会の挨拶 副会長：熊谷信晴

15:40～ 後片付け、SATSUMA 発送準備、16:30 戸締り完了

#### 《係分担》

【設営・看板・準備】 大坪(修)・熊谷(信)・小溝・小宮・中峯(浩)・二町・松比良・若松

【受付・会費】 中峯(浩)・大坪(修) 【SATSUMA 配布】 小宮 【機材搬入・操作】 小溝

【司会・進行】 小溝・松比良 【写真】 大坪(修) 【記録・アルボ報告】 小宮・松比良

【消毒・検温】 長利・二町 【フォト昆受付】 若松・熊谷(信)

#### 《標本展示・頒布会》※バザーは実施しません。

今年の成果、貴重なコレクション、「県内の〇〇類」、「日本の〇〇の地域変異」等の標本、ご自慢の写真などを展示できます。マスク越しではありますが、標本箱や写真を囲んで“三密”に注意しながら”虫談義に花を咲かせましょう。

昆虫関係の本・雑誌、採集道具、標本作製道具、飼育用の食草など、提供できるものがありましたら当日お持ち寄り下さい。資料や道具の有効なりサイクルと、会員の活動の活性化のために、ぜひご協力をお願いします。

今年は「かごしまフォト昆テスト」の入賞作品も展示します。

#### 《注意》

- 1) 展示にご協力いただける方は、できるだけ9:30 までにお持ち寄り下さい。
- 2) パソコン・プロジェクター等を使用される方は、早めに機材係と打ち合わせをして下さい。  
※ パソコンは係が準備します。Power Point 2007 です。機種によって誤作動が生じる場合がありますので、受付後すぐにデータを USB か CD で係に渡し、その場で一緒に動作の確認をお願いします。念のため、可能ならばご自分の PC もご準備ください。
- 3) 発表時間は質疑応答・交替を含む時間です。スムーズな進行にご協力をお願いします。
- 4) 資料を配付される方は、9:30 までに受付に提出してください。間に合わない場合は講演前に適宜配布してください。
- 5) 当日は、受付にて年会費（3000 円）も受け付けます。中峯(浩)まで。